

豊浜中学校・北浜中学校 統合準備会だより

日直

平成30年3月15日発行

【 第 11 号 】

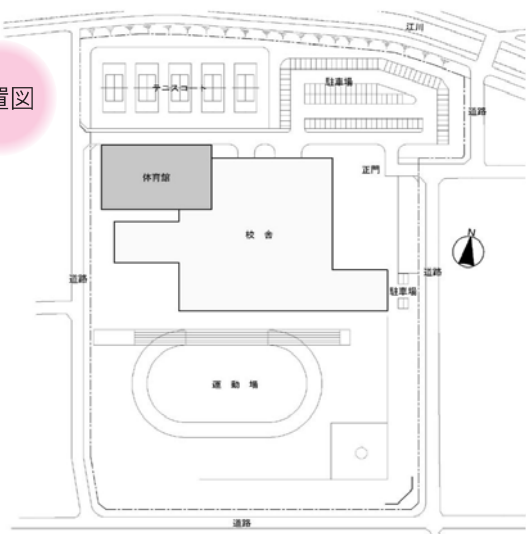
編集・発行

豊浜中学校・北浜中学校

統合準備会

新校舎の建設について(配置図・平面図・Q&A)

配置図



※裏面に平面図を掲載しています。写真はH30.1.25現在

平成31年4月の開校に向け、桜浜中学校の校舎及び体育館の建設工事を行っています。

生徒の皆さんや保護者の皆様、学校周辺にお住まいの皆様、学校周辺道路を利用される皆様には、長期間大変ご不便をおかけしますが、地域の子もたちにとってより良い学校づくりを目指して進めていきたいと考えておりますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

新校舎に関するQ&A

- Q. 新校舎は津波の浸水想定区域に建設されるが、対策は行っているのか。
- A. 普通教室や職員室を2階に配置し、3階には災害時の避難所としての利用も想定された防災・多目的ホールを備えています。体育館も2階をアリーナとして、1階部分はクラブハウスや駐輪場になっています。
- Q. 学習環境としての特徴は。
- A. 従来の図書室、パソコン室、視聴覚室の機能を兼ね備えたメディアギャラリーを中心に、各学年の普通教室、体育館のアリーナを配置しています。各普通教室には、プロジェクターを備えた電子黒板を採用します。
- Q. 駐輪場は十分にあるか。
- A. 自転車通学の範囲は新たな学校で決定を行いますが、校舎、体育館をピロティ形式で建設することから、1階部分に相当数(約350台)の駐輪場を整備する予定です。
- Q. 運動場の広さはどれくらいか。
- A. 100メートルが直線で取れ、200メートルトラックが余裕を持って配置できる市内でも有数の広さになります。
- Q. これまでのように、夜間や休日等に体育館や運動場の一般開放を行うのか。
- A. 新たに整備される体育館や運動場については、これまでのように一般開放を行います。運動場に照明設備はないため、夜間開放はありません。

